

# 一般会計 補正予算

令和3年第4回定例会には、予算関連議案として、一般会計3件の補正予算が提出され、すべて原案どおり可決しました。ここでは、骨格予算だった当初予算に肉付けされた新規事業など補正予算の主な内容や予算決算委員会での質疑の内容をご紹介します。

## 19億9,992万円を増額 し総額535億3,324万4千円に 肉付けされた新規 事業など補正予算を計上

### ●牛深地区を 空き家等利活用推進モデル地域に

729万8千円

**内容** 国の「地域活性化起業人制度」を活用し外部人材による、地域と連携した空き家の利活用の方策を、牛深地区をモデルに検討する。

**質疑**

**問** 牛深地区をモデルとし、その後の市全体への派生方策は。

**答** まず、牛深地区で事業を行い、地域を巻き込んだ取組としてどのようなことができるか検証する。成果は、各地区振興会等を通じて紹介をしたい。



**問** 事業のスケジュールは。

**答** 3年間を計画している。1棟から検討を始め、空き家が点在する地域を面的にとらえ、「食事をする場」「コミュニケーションの場」など「地域LDK」の考えで取り組む。

### ●河浦地域有線放送設備 撤去費を補助

1,000万円

**内容** 市防災無線施設の整備により、あまくさ農業協同組合が整備し、行政防災情報の発信も担っていた有線放送設備が不要となったため、その撤去費を補助する。(市1/2補助)

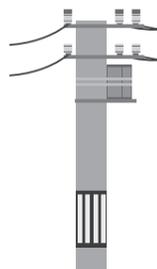
**質疑**

**問** 撤去費の見積りは取ったのか。

**答** 事業主体のあまくさ農業協同組合が、見積りを取られ、その中の最低価格で計上している。

**問** 台風等で倒壊するおそれもあり短期間で撤去すべきでは。

**答** 作業量等を考慮し、5地区分を単年度ごとに契約し実施することとなる。



### ●スポーツ拠点施設整備の建設工事を開始

1億3,724万円

**内容** 大矢崎緑地公園に計画しているスポーツ拠点施設整備事業の設計が完了したため、令和5年7月の供用開始に向け、陸上競技場、(仮称)スポーツコミッションセンターおよび芝生広場などの整備を行う。

**質疑**

**問** 陸上競技場の維持管理費はどの程度見込んでいるか。

**答** 指定管理の場合、施設全体の年間の維持費を3,533万円見込んでいる。

**問** 興行的な収益が見込めないと思うが、どのように維持管理していくのか。

**答** 維持管理費はかかるが、本施設のスポーツコミッションセンターには、トレーニング室やラウンジ、外には大きな庇があり、マルシェなどにも活用できるため、市内外の方に開放するなど、利活用の方法を検討したい。



### ●子どもはぐくみ応援事業

210万円

**内容** 地域において子どもや子育て家庭を応援する活動を行う団体を支援することで、地域で支える子育て支援を推進する。

**質疑**

**問** 補助の対象となるのは、どのような団体か。

**答** 社会福祉法人、NPO法人のほか、任意団体や地区振興会などを想定しているが、他事業の補助金と重複した申請はできない。

**問** 対象の団体が存在する地域としない地域で格差が生じないか。

**答** それぞれの地域で、新規に取り組んでいただける団体が増えるよう、随時事業を見直しながら、応援していきたい。

**子どもはぐくみ応援事業**

- ①いきいき体験・交流事業
- ②子ども食堂事業
- ③フードパントリー事業

**補助額** (1団体あたり)  
事業費：20万円(上限)  
開設費：10万円(上限)



### ●住民票などのコンビニ交付を 導入

1,352万8千円

**内容** マイナンバーカードを利用し、全国のコンビニエンスストアのキオスク端末から休日や閉庁時間に住民票などの証明書を交付することで、市民サービスの向上を図る。

**質疑**

**問** コンビニ交付による庁内窓口作業削減効果は。

**答** 本庁の窓口交付が年間約7万件、うちコンビニ交付の対象は3万9千件である。コンビニ交付件数が増えれば、その分について会計年度任用職員の雇用人数の削減ができる。

**問** コンビニ交付の運用開始時期と手数料は。

**答** 令和4年3月の運用開始に向け準備していく。手数料は窓口交付と同額である。なお、コンビニ交付の際はマイナンバーカードが必要となる。



### ●次世代を担う若手経営者、デザインプロデューサーを育成

405万円

**内容** 地域課題の解決と地域経済の活性化等を図るため、次世代を担う若手経営者と、商品や企業の競争力の向上を目的としたデザインプロデューサーの育成のための事業を行う。

**質疑**

**問** デザインプロデューサー育成とはどのような内容の事業か。

**答** 市内で事業を行っているデザイナーに対し、パッケージデザインなどにとどまらずマーケティングや販売戦略といった技術を習得していただく事業。



**天草未来人材育成・就職促進事業**

#### ●あまくさ未来創造スクール

地域経営課題の解決や地域資源の活用に向け、本業を生かしてできるビジネスモデルの創出とビジネスリーダーを育成する塾(全14回)

対象者：45歳以下の経営者(後継者)  
定員：10名程度

#### ●デザイン経営強化事業

事業者へのマーケティングや販売戦略などデザイン経営の重要性の促進とデザインプロデューサーを育成する塾

#### ①事業者向けデザイン経営塾

- ・デザイン経営セミナー(1回)
- ・デザイン経営導入実践セミナー(1回)

#### ②デザインプロデューサー養成塾

- ・デザイン経営講演会(1回)
- ・デザインプロデューサー養成塾(全6回)